

《カ行》

	植物名等	分類	内容による分類	内容	回答
1	ガーデンシクラメ	草花	育て方	2年めになり、少し葉が出てきた。これからどうしたらよいか。	北風の当たらない暖かい所に置き、多少液肥も与えて育てると良い。夏は木陰の涼しい所に置くようにして保存する。
2	カイドウ	庭木	診断	花が咲かないのはなぜか(鉢植え・5年くらい)	全然植替えをしていないということで、根詰と肥料不足と考えられる。
3	カイドウ	庭木	病虫害(防除)	花が咲き終わった後、枝にあづき色の小さな玉がついているが防除方法はあるか。	カイガラムシがついたもので、防除方法は冬期にマシン油乳剤の散布か、ブラシでこすり落とす方法が確実。殺虫剤を使うならばカルホス(劇薬)かスミチオンの散布を数回散布してもよいかと思われる。
4	カエデ	庭木	育て方	鉢植えのカエデとモミジが2mにもなった。1本ずつに植え替えたい。	落葉したらまず整枝と剪定をする。来春になってから1本ずつにした方が良い。
5	カキ	果樹	病虫害(防除)	カメムシの防除法を知りたい。	薬剤散布は7月上旬、8月中旬が適期。4～10月に発生するので、この間にカメムシを見れば殺虫剤を散布する。
6	カキ	果樹	剪定	甘柿が大きくなりすぎたので小さくしたいが、どうすればよいか。	落葉期に徐々に切っていくようにする。この場合フトコロ枝と枯れ枝を優先的に切るようにする。
7	カキ	果樹	診断	鉢植えの豆柿の実が大きくなりすぎて落ちてしまうのはなぜか。	雄木がないためと思われる。
8	カキ	果樹	育て方	柿の摘蕾(開花前に蕾を摘む作業)はどのように行うのか。	1. 柿の摘蕾は、摘果より効果が高く、作業能率も上がるので行われる。枝1本に1個、葉5枚以下の蕾は取る。
9	カキ	果樹	病虫害(防除)	ヘタムシ、ハダニ、カキクダアザミウマ、カメムシの薬剤防除法について	ヘタムシ:6月中旬、パダン水溶剤(劇薬) 1500倍 ハダニ:6月～9月 オサダン、ケルセン 1000～2000倍 カキクダアザミウマ:5月上旬から6月下旬 スミチオン 1000倍 カメムシ:7月～9月 スミチオン、スプラサイド(劇薬) 1500～1000倍 2. 柿の防除は、ヘタムシ(カキノヘタムシガ)と病気同時防除だけでよいのではない。6月上旬と7月中旬の2回行えばよい。
10	カキ	果樹	増やし方	実生の苗を育てている。美味しい柿の枝を接ぎ木したい。	1. 1月ごろ剪定したとき、充実した枝を選び、新聞紙を少し湿らせたもので包んで、ビニール袋2～3枚を重ねて包んで紐で縛り、冷蔵庫の野菜室に入れておく。 2. 接ぎ木の時期は3～4月がよい。台木の芽が動き出した時が着きやすい。

11	カキ	果樹	病虫害(防除)	イラガの防除について	ヒメクロイラガは6~9月に発生する。マラソン、スミソンなど殺虫剤を散布する。
12	カキ	果樹	育て方	播種して育てているが、今後どのようなしたら良いか。	果樹は種子をまいて育てても、親と同じものができる。鉛筆の太さ位になったら、品種のわかったものを接木する。(切り接ぎ、割り接ぎなど)
13	カキ	果樹	病虫害(防除)	カキの実のヘタの回りに白いものが付き実が黒くなっているが、何か。またヘタムシにより落果する。スミチオン乳剤1000倍を6月上旬と8月上旬に散布した。	1. カキの実に付いているのはフジコナカイガラムシ。防除すればOK。 2. ヘタムシは2回防除すればほぼOK。その他に生理落果あり。 3. 基本的には剪定し、風通しと日当たりが良くなれば病虫害も少なくなる。
14	カキ	果樹	診断	実が赤くなって落果してしまう。どうしてか	おそらく6~7月にかけてヘタムシが多発し、落果していると思われる。(葉は黒点があるが落ちていない) 防除法...冬期に石灰硫黄合剤、6~8月にスミチオン乳剤の散布が必要
15	カキ	果樹	剪定	剪定のやり方がわからない。主幹・主枝・垂主枝とあると、垂主枝を切るのか。又、実が落ちてしまい、収穫できない。	1. 剪定の基本は主幹・主枝は固定し、垂主枝はその年によって変化しても良い。 2. 落果するのは殆どがヘタムシが原因。年2回(6月と8月)発生する。防除は6月上旬に1回目、8月初旬に2回目、8月10日頃に3回目を実施。
16	カキ	果樹	病虫害(防除)	ヘタや実が黒くなる。病気か。防除方法は。	炭疽病と思われる。他にも考えられるが、食べるのは問題ない。病気は空気伝染するので風通しをよくする。剪定が基本。ヘタムシの防除(6月・8月年2回発生)に時々殺菌剤を混ぜて散布するのが良い。
17	カキ	果樹	増やし方	接ぎ木の時期について	3~4月上旬までが接ぎ木の適期。遅いほうがよくつく。今から接ぎ穂をとって、土の中又は冷蔵庫で乾燥しないよう保存するのが大切である。
18	カサブランカ	草花	病虫害(防除)	葉に黄色い筋がついてきた	ウイルス病の疑いがある。葉に濃淡が表れたり黄変する場合は、ウイルス病のため、焼却処分するしか方法はない。
19	カトレア	洋ラン	診断	3号鉢に8本立つ。昨年花が2本ついたが、今年はまだ。葉に傷がついている。	葉の変色は日焼けの為。夏場の置き場所と灌水に注意。1鉢1~2本になるように植替えが必要。花芽のあるものは咲き終わってから植替えする。
20	カナメモチ	庭木	病虫害(防除)	葉まで点々と斑点がついて落葉する。(垣根)スミチオン乳剤を散布したが、まだ葉を閉じる虫がいる。	1. 樹種はレッドロビン。日本のベニカナメモチに比べれば病気に弱い。 2. 病気はごま色斑点病。 3. 防除は、丈夫に育てること。日当たり良く、風通し良く、肥料をやり過ぎない。それでも発病した時は、殺菌剤を若葉の頃に散布する。 4. 葉を閉じるのはハマキムシ。年5回も発生するので、葉のつづりを発見したら、殺虫剤を散布。大量発生の場合以外は捕殺すること。

21	カナメモチ	庭木	病虫害(防除)	生垣に黒い斑点ができた。防除法を知りたい。	ごま色斑点病。肥料IB化成や鶏糞堆肥などを施し、木の生育をよくする。防除はトップジンM, ダコニール、ダイセンなどで行う。月3回位行う。(時期は4~9月)
22	カニサボテン	サボテン	育て方	花芽が伸びだした。これからどんな管理をしたら良いか。	1. 灌水は乾いたらたっぷりやる。 2. 置き場所と替え方に注意。花芽が2~3cmになってから動かすと、20~30%が落下する。蕾が少し見えた位で室内や観賞する場所に動かし、その後は動かさないこと。
23	カニサボテン	サボテン	育て方	花が咲かない(蕾がでない)	短日植物なので、夜電灯のそばに置かない。水は控えめにする。枯れたものは、挿し芽をして新しく仕立直しをする。
24	カニサボテン	サボテン	育て方	折れた枝を挿木したい。植替えに肥料は何が良いか。	植替えは5~6月から。気温が低い時期にはやらない。用土は赤玉土中粒。肥料は植替え後、約1ヶ月経ってから月1回位。真夏は水のやり過ぎに注意。挿し木は春先でもよいが、5月になってからが良い。(赤玉土中位でも可)
25	カネノナルキ	観葉	育て方	どのように管理したら良いか。水と肥料のやりかたについて	水は乾いたらやるようにする。できれば水のみでコンパクトに育てるのが良いが、大きくしたければ、液肥を5~10月につき1回位施す。植替えを3年に1度やれば、土の力だけでも大きくなる。
26	カブ	野菜	育て方	筋まきにしたら、芽がよく出たので、間引きしたい	2回くらいにわけて行ったほうがよい。 1回目は発芽後1週間に割り箸などを使って残すものを傷めないように引き抜く。2回目は生長が健全なものを6~7cm間隔になるように間引く。後は状況を見て引き抜く。
27	カブ	野菜	育て方	これから蒔きたいがどうしたら良いか。	畦立てして筋蒔きした方が後の管理がしやすい。できれば蒔いて本葉が1~2枚出た所で間引きをして育てると良い。
28	カブ	野菜	育て方	まだ小さいが、コカブが根元に見える。土寄せした方が良いか。	葉が10~20cm位に伸びたら土寄せして株を守り育てる。段々大きくなって白く目立つようになったら順次収穫する。
29	カボチャ	野菜	育て方	1株に1個しかない。	つる支立てで2~3本のつるを伸ばし、1本から3~6個収穫する。
30	カモミール	ハーブ	病虫害(防除)	アオムシが発生して手で取っているが取りきれない。どんな薬を使えば良いか。	収穫しても害にならない速効性のものを使用する。ピレトリン殺虫剤(除虫菊から抽出した成分)商品名「パイベニカ」。アブラムシなどには「粘着くん」などを使用する。
31	カモミール	ハーブ	育て方	花が少なく、たくさん長く咲かせるには肥料を施せば良いか。ハーブティーで使用するには化成肥料はよくないか。	花を長く咲かせるため、長期に開花するものは開花中でも肥料を追肥する。(マリーゴールド・ペチュニア等)花を多く咲かせるには、生育を良くしリン酸肥料を多く使用する。ハーブは酸性を嫌うので石灰を使用する。肥料は水溶化され、硝酸態N・水溶性リン酸などに分解され、吸収されるので、どの肥料でも同じ。ただ土壌の状態は変わる。

32	カラジウム	観葉	育て方	天芽はどの位で切るのか。	芽をたくさん出すため、天芽を切る。先の方の芽が伸びてきたら切り取れば良い。
33	カラコエ	草花	育て方	いつ咲くのか。冬は外でも良いか。	ある程度の寒さには強いが、完全に外で育てるのは難しい。南向きの軒下なら育てられる。11～4月が自然開花期。
34	カンノンチク	観葉	植え方	生育が良くないので、植替えをしたい。時期・方法は？	植替えは4月上旬～6月下旬。土は赤玉土中粒7・桐生砂3で。枯れた株は切り落とし、根の土を落として植替える。肥料は1ヶ月位経過してから与える。
35	キウイフルーツ	果樹	その他	収穫の時期はいつ頃か。また甘くするにはどうすれば良いか。	一般的には10～11月になるが、収穫してから追熟させないと甘くならない(リンゴと一緒にしておくなど)。
36	キキョウ	草花	植え方	どのように植えたらよいか。肥料は？	1. 露地植えは、根鉢をくずさないように植え付ける。深植えは避ける。 2. 鉢植えは5～7号位の鉢に。最下部にゴロ土を一列入れ、その上に。 3. 肥料は5月頃に置肥が良い。たくさんはやらないこと。
37	キキョウ	草花	剪定	花が終わったら切った方がよいか。植替えは必要か。	1. 花が終っても枯れるまでは花がら摘みだけで済ませ、枯れてから剪除する。 2. 鉢植えは3～5年に植え替え。 3. キキョウは簡単には増えないが、夏の水やりに注意。過湿だと根が腐る。
38	キク	草花	病虫害(防除)	菊の先端がしおれて枯れる	キクスイカミキリムシが産卵すると枯れる。殺虫剤を散布する。
39	キク	草花	病虫害(防除)	黄色い盛り上がったような斑点が葉の裏に出てきた。病気なのか。	白さび病という病気なので、黄色くなった下葉を取り除き、サンヨール、トリフミン、ダイセンなど薬剤散布で防除する。
40	キク	草花	病虫害(防除)	アブラムシが花の中に入った。どのように防除すればよいか。	オルトラン粒剤、ダイジストン(劇薬)、ガゼット、モスピランを土壌施用する。
41	キク	草花	育て方	地植えのキクが伸びすぎて、下葉が枯れた折れてしまう。切れば良いと聞いたが、時期が遅いと咲かないのではないか。	1. 地植えの場合、5月上旬～6月上旬くらいに地上10cm位で剪定すると、その後伸長する茎がほどほどの高さになって倒れにくい。7～8月に切った場合、十分に伸びないで花が咲く。キクの花芽は日照時間の短縮でつく。 2. 美しく育てるなら、5月頃挿し芽し、根付けし、古い株は除去する。
42	キク	草花	育て方	食用菊の下葉が枯れ上がってしまった。	露地植えで、ずっと同じ場所で育てられたものは下葉が枯れ上がりやすい。病気と思われる。従って挿し芽により別の場所に植えるようにする。

43	キク	草花	育て方	茎は切った方が良いか。	霜枯れまではそのままにして、枯れてきたら根元で切る。
44	キク	草花	病虫害(防除)	葉にうどんこ病とさび病がついて、良い花が咲かない。	6月の初旬に挿し芽をして、別の土地に植え替えれば、ある程度は防げる。ただし、病虫害の防除は必ず行う必要あり。(アブラムシ・うどんこ病他の防除薬)
45	キク	草花	病虫害(防除)	キクのアブラムシ防除の薬を教えてください。現在20cm位伸びている。	草花の初期成育期のアブラムシ防除に土壌施用の粒剤がある(オルトラン粒剤やダイアジノン粒剤(劇薬))。土壌施用なので生育初期には効果が高いが、大きくなると効果が落ちる。多量発生の場合は乳剤(スミチオン乳剤)の散布をしておいた方が良い。
46	キバナコスモス	草花	育て方	5月下旬にまいても大丈夫か。移植できるか。	5月下旬に蒔いてもよい。直播して間引けばよい。
47	キバナコスモス	草花	育て方	育て方	こぼれ種でよく生育するので、春自然にできたものを移植すれば良い。丈夫なので追肥のみしておけば良い。
48	キャベツ	野菜	病虫害(防除)	葉の芯の部分が腐ってきたがどうしてか。	軟腐病と思われる。病気の発生したものは抜き取って焼却するか、外に取り出してしまふ。連作はさける。残ったものには薬剤散布をしておく。(ベンレート水和剤の散布)
49	キャラボク	庭木	剪定	刈り込み時期はいつか	キャラは、7月初旬に1回刈れば、それでよい。
50	キュウリ	野菜	植え方	植床の作り方	1. まず深さ30cm位の溝を掘る。 2. その溝にコンポストを5~6cm位の厚さに敷く。その上にたい肥を4~5mあたり1袋散布し、その上に化学肥料1m当り50g位を散布 3. 掘上げた土を3分の1位溝に戻し、軽く攪拌する。 4. その後土寄せをして高さ15~30cm位、巾4~50cmの畦を作る。 5. 苗は4月下旬~5月上旬頃定植する。 6. 5~6月になって、伸び出したら20日位の間隔で追肥を行う。
51	キュウリ	野菜	育て方	手入れ方法について	誘引してキュウリがなれば2葉を残して摘心する。追肥をする。スプレーで消毒する。野菜用のベニカXスプレー

52	キュウリ	野菜	病虫害(防除)	アブラムシがついた。	<ol style="list-style-type: none"> 1. キュウリは病虫害がつきやすい。完全に防ぐのは大変だが、できるだけ少なくして防ぐことは可能である。 2. 早期発見、早期防除を基本とする。 3. 農薬は園芸店で売っているものでよい。野菜には土壌施用の粒剤は使用しないほうがよい。 4. 有機農薬、例えば木酢液は化学農薬に比べれば効果は低い。要は使い方。 5. 病気は予防第一、しかし発生を認めたら殺菌剤を散布するのがよい。
53	キュウリ	野菜	診断	キュウリを4本植えているが、育ちに差がある。管理が悪いのか。肥料か。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 5月上旬頃植え付けたものではキュウリなら1m以上にはなる。 2. 10本植えても同じ伸び方はしない。10~20cm位の差はつく。 3. 原因は土壌条件の差と考えた方がよい。
54	キュウリ	野菜	育て方	キュウリがならない。脇芽が出ない。うどんこ病の消毒を1回した。	肥料不足と思われる。追肥をして土寄せをし、病気の下葉は取る。
55	キュウリ	野菜	診断	葉が黒い。病気かどうか。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 下葉の葉裏にドロハネがいっぱい。一部腐敗しているものは除去する。 2. 敷ワラ又は敷草を行なうこと。 3. 立枯病は土壌病害。発生したら直ちに根ごと抜き焼却すること。但し次善策として薬(ベンレート1000倍液)のかん注がある。
56	キュウリ	野菜	育て方	ふし成りは最初だけで、後は雄花ばかり咲いて雌花が咲かない。	最初成ったら小さいうちに早めにとって、木を疲れさせないようにする。肥料を2週間に1回位追肥して回復をはかる。
57	キュウリ	野菜	育て方	4株、高さ1m30cm位。つる(脇芽)がいっぱい伸びてジャングルになりそう。	下から4~5節は芽かきを行ない、その上から子づるが出たら、2~3節残し摘芯。その後孫づるが出るが、同様に摘芯する。その頃になると親づるの葉は摘む。そうするとジャングルにならない。病虫害の発生も少なくて済む。
58	キュウリ	野菜	植え方	大型のトンネルハウスで野菜を作りたい。苗床はどのように作るか。	床土は充分発酵した堆肥又は細かく砕いた腐葉土と土を等量混合したもの。肥料は苗床からポットに移植するときに施す。
59	キョウチクトウ	庭木	診断	庭植えのものが3m位になっており、今年は花が咲かない。どうしてか。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 剪定の時期が問題となる。10~3月頃に剪定して、それ以外は切らずにおけば咲く。 2. 大きくしたくないなら、思い切って根元から切りつめると、次の年は咲かないが、2年目からは咲き出す。そして一定の高さになったら、また切りつめる。 3. 邪魔になるなら大きい枝のみ間引き、剪定とすればよい。
60	キンカン	果樹	剪定	植えて約10年、たくさん着果した。剪定はいつ頃どのように行うか。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 剪定は3月。寒さがゆるみ出した頃が良い。 2. 基本は間引き剪定。10年経てば今の形を維持したいと思われるので、混んでいる所で伸びの良い枝を元の方から剪除する。できれば、毎年行った方がよい。

61	キンカン	果樹	利用法・特性	キンカン酒を作りたいが、どうすれば良いか。	一般的には砂糖にハチミツを入れて、煮て食べることが多い。キンカン酒は、熟果を水洗いして、成分の浸出促進のため、針か楊子で数箇所刺し、酒容量の5割を入れ、氷砂糖100gを加えて漬ける。4～5ヶ月で熟成する。
62	キンモクセイ	庭木	病虫害(防除)	1. 葉を閉じる虫がいる 2. 剪定したいがいつが良いか。	1. 葉を閉じるのはハマキムシ。少なければ手で潰す。多ければスミチオン乳剤1000倍液を散布。 2. 庭木の剪定は6月と10月。花の咲くものは、10月の剪定は軽く徒長枝を除くのみ。
63	キンモクセイ	庭木	診断	昨年苗を植えたが、花が咲かない。	苗を植えてから3～5年は花は咲かない。新しい土地に充分根を張り、成長することに勢力を注ぐため。成長が一段落してから、花が咲き出す。
64	ギンモクセイ	庭木	剪定	剪定を今(3月頃)しても良いか。枝が伸び大きくなりすぎるので切りたい。	剪定は花後(11月頃)行う。枝抜きもして浅く刈込む。今は徒長枝、込み合っている枝抜きは行っても大丈夫。
65	クコ	果樹	病虫害(防除)	葉にうどんこ病がついてしまった。どうすれば良いか。	うどんこ病専用の農薬もあるので防除する。落葉は必ず片付けないと、新葉がでると再び発生する恐れがある。
66	クジャクサボテン	サボテン	育て方	花が終わって鉢がいっぱいになったので、植替えは可能か。又肥料はやる必要があるか。	これからは水も肥料も要求するので、まず株分けをして、新しい鉢に植え替えてから、水は天気具合で3日～1週間にやり、肥料については根付いてから玉肥を施すようにするとよい。
67	クジャクサボテン	サボテン	診断	葉先から枯れてくる原因は。	植替えしていないので、根詰まりを起こしていると思われる。今すぐ(9月下旬)、大粒赤玉土7・腐葉土3の用土を使って植え替えること。
68	クヌギ	庭木	診断	クヌギの葉にコブが出来て葉の表裏ともに膨らんでいる。何かの病気なのか。	1. 虫えいと思われる。葉の組織内に産卵し、その卵の大きくなるのに伴ってコブも大きくなり、孵化すると葉の一部も枯れる。 2. 虫の種類(アサカワスジクロタマバチ・クヌギケシツボフシ・ナライガタマバチ・ナラリゴタマバチ)
69	クヌギ	庭木	病虫害(防除)	枝に綿状のこぶができています。病気か。	クヌギノイガクマバチの虫こぶかアブラムシの虫こぶと思われる。防除は7～8月、こぶのできた時点で取り去る。
70	グミ	果樹	病虫害(防除)	実が初期に落ちてしまい、大きくなりません。	生理的な落果と思われる。受精が行なわれなかったか、樹勢が良すぎたか悪かったかによる。肥料にリン酸分のものを与えると良い。

71	クリスマスローズ	草花	増やし方	植替時期と種まき時期はいつか。また、根に毒があるのか。	植替え時期:9月下旬~10月下旬、株分けして植える 種まき:種がとれる6月頃、こぼれる前にとって種まきする。発芽は翌年になるので気をつける(水やり注意) 根にアルカロイドを含む。
72	クリスマスローズ	草花	育て方	鉢植えが根詰まりしてるので植え替えたいが、時期はいつ頃が良いか(用土はどんなものが良いか)。	9月~10月根の土を落とし、芽を折らないように株を引き抜き割り。芽を3~4芽つけ、5号鉢に植える。用土は赤玉2、腐葉土1を混合し、マグアンプKと苦土石灰を1号鉢当たり5g加えて植え込む。
73	クレマチス	草花	剪定	花が咲き終わった後は、どのようにしたら良いか。	花が終わったらツルを整理し、風通しが良いようにして、後は化成肥料を施しておくが良い。
74	クレマチス	草花	育て方	鉢植えのもので芽が伸び始めたが、鉢が小さいので植え替えたい。	植え替えるなら新しい土を使った方が良い。植えた鉢は土の面に直に置かない。何か台に置いた方が良い(ネマトーダ(地中にいる線虫)の防止)。
75	クロトン	観葉	育て方	育て方について	冬は室内に入れ、10℃を保つようにし、日当たりの良い所に置き、土は乾き気味にする。春からは室外に出し、たっぷりの水と液肥を与える。
76	クロトン	観葉	育て方	大きくなるのか。伸びたら切っても良いか。	冬は室内におく。それ程伸びないが、切っても心配はない。
77	クロバナロウバイ	庭木	育て方	育て方を知りたい。	日当たりの良い所で、排水の良い土が良い。植え付けから実生苗では5~10年、接木苗では4年位で開花する。
78	クロマツ	庭木	利用法・特性	マツの球果の成熟はいつ頃か。また、落ちるのはいつか。	5月頃に開花し、翌年の10月頃に成熟する。落ちるのは年によって多少異なるが、11月以降。古葉は徐々に落ちていく。
79	クワズイモ	観葉	利用法・特性	育て方について	生育期の5~9月は戸外の日陰でよく育つ。生育適温は25~30℃、冬は8~10℃で乾かし気味に育てる。
80	クンシラン	草花	育て方	花柄が短く咲いてしまったがどうしてか。	寒さにある程度さらしてから室内に入れないと茎が長くない。
81	クンシラン	草花	植え方	現在8号鉢に植えてあるが、育てて3本立ちになった。植替えた方が良いか。	1. 3本なら、10号位の少し大きな鉢に植えるのも良い。株分けは5~6本位になるまで待った方が、豪華で美しい。 2. 植替えは、まず前の鉢から抜き、外側の固まった根をほぐし、腐った根を取り除く。新しい鉢には鉢底石を2~5cm位の厚さに入れ、その上にクンシランの根鉢を入れ、隙間に用土を流し込む。

82	クンシラン	草花	育て方	植え替えのしかた。	植替えは2年に1回位で、5月頃株分けと兼ねて行なうと良い。
83	クンシラン	草花	育て方	上手く育たないのはなぜか。植え替えは？	1. 育ちが悪いのは、水はけが悪く根腐れを起こしているからと思われる。 2. 赤玉土の大だけで植えるのが良い。植替えは花後の4～5月、遅くても6月、約1ヶ月後から固形肥料を月一回置肥する。 3. 夏は植木の下や朝日のみ当る場所。冬は室内が良い。
84	ゲッカビジン	サボテン	育て方	葉は元気があるが、これからどのように管理したらよいか。	水は月に2回はやる必要がある。成長期は(5～9月)肥料をある程度与えないと花はつかないものがある。
85	ゲッカビジン	サボテン	育て方	どのように育てるか。	高温多湿を好む。水切れを嫌い、少し湿った状態が良い。明るい日陰で育てる。(肥料は置き肥と液肥を併用する)最低気温は5℃。温かい所で肥料を施す
86	ゲッカビジン	サボテン	育て方	大きく2m位になっている。どうしたら良いか。	1. 剪定する。自分の好みによって高さを調節。 2. 挿木(茎または葉)により、新しい株を育成し、古い方は処分する。
87	ゲッカビジン	サボテン	施肥	昨年はかなり咲いたのに、今年はあまり咲かない。肥料をやれば良いのか。植替えを3ヶ月前に行った。	植替えは4月中旬～6月か9月～10月中旬。肥料は4月から月2回位。N5:P10:K5の液肥又は固形肥料を9月まで施す。たくさん咲かせ過ぎると次の年咲かないことがある。肥料を充分やって体力をつけてやる。
88	幸福の木	観葉	診断	花が咲いたが、そのままにしておいても良いか。	一般的にはなかなか咲かないので、とても珍しい。木の状態が良ければ(木が弱らなければ)、そのまま咲かせて観賞したらどうか。
89	ゴーヤ	野菜	育て方	つるがどんどん伸びて、花が咲いていく。摘芯するのか。	下から5～6節は芽かきを行い、脇芽が伸びてきた頃から、古葉は摘葉した方が良い。
90	ゴールドクレスト	庭木	診断	鉢植えの大部分が枯れて、先の方に少し緑が残っているだけだが、どうすればよいか。又、挿木ができるか。	1. 夏の間の水のやり過ぎと思われる。ゴールドクレストは、枯れた枝を一度切っても再萌芽は難しい。先の方に緑が残っていれば、その上を伸ばすことになる。 2. 緑の部分の挿木して、再び仕立て直すことはできる。5～6号鉢に赤玉土(中～小粒)を入れ挿木して、ビニール袋をかぶせ、約1ヶ月位で根が出てくる。
91	コールラビー	野菜	育て方	どんな性質の野菜か	キャベツの仲間で15～20℃が適温で高温にもよく耐える。秋蒔き(9月上旬)で12月に収穫できる。

92	コカブ	野菜	診断	直径3～5cm位になっているが、割れているものがある。病気か？	1. コカブの玉割れは、水不足か過熟の場合に発生する。 2. 肥料が少なく肥大不足で、玉割れになることもある。 3. 5～6cmを目標に、順次間引き収穫すると良い。
93	コスモス	草花	育て方	いつ頃まいて、どのように育てたら良いか。	まき時は5～6月。草丈を低くするには、わい性種を選ぶか7月中下旬頃遅まきにする。また挿し芽をしても良い。直蒔きし、間引いて育てるが、肥料を多く与えないこと。
94	コチョウラン	洋ラン	育て方	3本植えの大鉢(8号位)をいただいた。植替やこれからどのようにしたらよいか。	1. 2、3年はそのままよい。 2. 4～6月月1回固形肥料を表面におく。 3. 水やりに注意して、表面が乾くまでじっと待つこと。そして底から流れるくらい水をやり、又、乾くまで待つ。水のやりすぎが一番よくない。 4. 置き場所は明るい窓側、11月になったらベランダに出し、寒さにあわせて12月中旬に屋内に入れる。
95	コチョウラン	洋ラン	育て方	コチョウランを5月中旬に植替えても大丈夫か。その後の管理方法について	時期としては少し遅いが、今でもできる。鉢は素焼きの鉢で、株分けをするときはできるだけ小さめのものを使い、水ゴけに植え、これからは昼夜はできるだけ涼しくて風通しも考えて管理する。
96	コチョウラン	洋ラン	育て方	根が外にたくさん出てきてしまった。どのようにすれば良いか。	株が大きくなれば株分けして植え替える。置場は風通しの良い日陰で管理する。肥料は液肥を施すが8月はやらない。
97	コチョウラン	洋ラン	育て方	2鉢のうち1鉢が枯れてしまった。水やりが問題か。花は咲くのか。	1. 1年間管理をして花が咲くものである。気長にその植物の気持ちになって管理すること。 2. 失敗するのは水やり。やり過ぎは枯れてしまう。目安は鉢上部水ゴケが乾いて2～3日してたっぷり水をやる。 3. 置き場所は夏は外の植木の下、冬は室内の明るい南側、カーテン越しに陽が当たるのが良い。
98	コチョウラン	洋ラン	育て方	花が終ったのでこれからどのように管理したら良いか。	鉢は室内の窓側の暖かい所に置く。最低温度が10℃以下になったら、深夜から朝は室内の暖かい場所に移さないと育たない。水はこれからは余り与えない方が良い。
99	コチョウラン	洋ラン	植え方	花の咲いた後、下から枝があがり、途中から根が出てきたが、この上に葉が伸びるか。	ある程度根が伸びて何本か生え、葉も出てきたら、根の下から切り離し、素焼きの鉢に植えて、増やすことはできる。

100	コチョウラン	洋ラン	育て方	蕾が黄色くなって落ちてしまう。原因は何か。	日光不足と水のやり過ぎと思われる。温度を10℃以上に保ち、湿度も欲しいので、霧吹きなどで水を与える。寒い時期の水やりは表面が乾いて2～3日後が良い。根は傷めないように。日光はガラス越しに4～5時間は当るようにする。
101	コチョウラン	洋ラン	植え方	昨年頂いたものをそのまま部屋に置いている。植替えはいつ頃やるか。	一般的には花が終った5月頃。様子を見て、花芽が出なければ5月に植替えを行うと良い。培地は水ゴケ・赤玉(大)などが。
102	ゴボウ	野菜	育て方	蒔きどきはいつか	春まきと秋まきがあるが、普通は4月に撒いて、長く育てるものである。
103	コマツナ	野菜	育て方	すじまきにしたら、芽がよく出たので、間引きしたい	2回くらいにわけて行ったほうがよい。 1回目は発芽後1週間に割り箸などを使って残すものを傷めないように引き抜く。2回目は生長が健全なものを6～7cm間隔になるように間引く。後は状況を見て引き抜く。
104	コマツナ	野菜	病虫害(防除)	葉に白い斑点ができ、こすっても取れない。	夏のコマツナは虫や病気におかされやすい。白くなるのは白さび病と思われるので、ダコニール、トップジンMなど殺菌剤で防除する。
105	コマツナ	野菜	育て方	これから蒔きたいがどうしたら良いか。	畦立てして筋蒔きした方が後の管理がしやすい。できれば蒔いて本葉が1～2枚出た所で間引きをして育てると良い。
106	コマツナ	野菜	育て方	育て方を知りたい。	1. 野菜作りの基本は耕うんと土づくり。 2. 土の酸性を矯正するため、石灰類を散布して耕耘する。7～10日位経ってから植溝を掘り、堆肥・化成肥料・鶏ふんを撒き、間土を被せ、種子を蒔く。
107	コマツナ	野菜	病虫害(防除)	トンネル栽培。葉裏の白い斑点は何か。	害虫のコナガ。産卵したあと。暖冬かつトンネル内で密閉した為増えたと思われる。防除より早く収穫した方が良い。
108	ゴムノキ	観葉	育て方	戸外に出してもよいか。	最低気温が5度以下にならなくなってから出す。
109	ゴムノキ	観葉	育て方	大きくなり過ぎて困る。どうしたら良いか。	方法は2つ。 ①先端を30～40cm位切り、挿木する。10月でも良い。約1ヶ月で発根する。挿し木は赤玉が良い。 ②地上10～20cmで剪枝して、新芽の萌芽を待つ。
110	コメツツジ	庭木	診断	長年庭に植えてあるが大きくなる。どうしてか。	コメツツジは元々大きくなる木。肥料も余りやる必要はなく、元肥として冬期に1回施す程度が良い。

111	米ぬか	その他	施肥	肥料として使うには、どうしたら良いか。	そのままでもなく、堆肥か腐葉土と混ぜて使う。混ぜて2~3ヶ月たったもの(腐熟させてから)を使う。
112	コリウス	観葉	育て方	どのように管理するのが良いか。	日光に良く当て、肥切れさせない。水遣りを良くして、乾かさない。低温に弱いので、冬は挿し葉をしたものを室内で管理し、乾かし気味に育てる。
113	コリウス	観葉	育て方	いつ頃種を蒔いたら良いか。	種まきは4月下旬~5月中旬。挿し葉でも増やせる。6月中旬花壇に定植する。肥料はリン酸、カリ成分の多い肥料を与える。特に夏は乾燥を防ぐ。
114	コンフリー	ハーブ	その他	コンフリーを育て、時々揚げ物などにも利用している。先日コンフリーに有害物質があると聞いたが、毒があるのか。	ホウレンソウと同じように多量に食べると含まれる物質によってマイナスの影響が出る恐れはある。普通に食べる分には問題ない。